

私たちは誰なのか。

# WHO ARE WE

## 観察と発見の生物学

国立科学博物館収蔵庫コレクション | Vol.01 哺乳類

And What Can We Learn From Observation?

Collection of the National Museum of Nature and Science, Tokyo

Vol.01 Mammals

2023年1月27日(金) — 2月8日(水)

金沢21世紀美術館 市民ギャラリーB

21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

開館時間 = 10:00 — 18:00 ※入館は閉館時刻の30分前まで

入場料 = 無料

問合わせ = TEL 050-5541-8600 (ハローダイヤル) FAX 03-5814-9899

※1月30日(月)、2月6日(月)は閉室。

主催 = 国立科学博物館

共催 = 金沢21世紀美術館 (公益財団法人 金沢芸術創造財団)

写真 = Gottingham

サバンナの動物に目と鼻の先で向き合い、  
数億年前に絶滅した遠い祖先を見つめ、  
南半球と北半球の動物をすぐそばで比較する。  
距離を、時間を、種をこえる多様な剥製。  
展示台の引き出しに取められているのは、  
これまでとは違う角度から  
世界を見るための視点の標本。  
開けるたびに増えていく新しい見方、  
少しずつ引き出されてくる好奇心。  
ふたたび剥製に目を向けると、  
それまでとは異なる姿に見えてくる。  
気づかなかった不思議に気づき、  
わかった気になっていたことが、  
わからなくなることも。  
そして静かに浮かびあがってくる問い。  
哺乳類とは、ヒトとは何か。  
私たちは誰なのか。  
剥製を見ていたはずなのに、  
いつの間にか世界を見ている。自分を見ている。  
それは、目の前の出来事と  
地球の出来事がつながりはじめるとき。  
声なき剥製だから伝えることができる生物学。



本展公式サイト

<https://www.kahaku.go.jp/renkei/whoarewe/kanazawa/>

※会期・開館時間等に変更になる場合がございます。

[入館に際しての注意事項]

- 入館前に検温、体調等の確認をし、発熱等がある場合は入館をお断りします。
- 入館中はマスクを着用し、咳エチケットを心がけてください。



本展公式サイトはこちらから

# WHO ARE WE

## 観察と発見の生物学

### 国立科学博物館収蔵庫コレクション | Vol.01 哺乳類



金沢21世紀美術館 〒920-8509 石川県金沢市広坂1-2-1

[アクセス]

JR金沢駅バスターミナル 兼六園口(東口)3番、7番乗り場よりバスにて約10分「広坂・21世紀美術館」にて下車すぐ。  
兼六園口8~10番乗り場よりバスにて約10分「香林坊(アトリオ前)」下車、徒歩約5分。